# 臨床研究における研究対象者等への通知又は公開事項

| | |
|---|---|
| 研究課題 | 日本ホスピス緩和ケア協会による、緩和ケア病棟により提供される専門的緩和ケアの質評価プロジェクト |
| 試料・情報の収集・利用目的 | わが国の緩和ケア病棟において提供される緩和ケアの質を評価し、改善につなげていくこと |
| 試料・情報の収集・利用方法 | ☑ カルテ閲覧 ☐ アンケート ☐ 聞き取り ☐ 侵襲的方法<br>☐ その他（　　） |
| 試料・情報の収集源 | ☑ カルテ ☐ カルテ以外（　　）<br>☐ 人体から取得された試料 （　　） |
| 利用し、又は提供する試料・情報の項目 | ☑ カルテ情報 （ 病歴、看護記録、処方歴、検査結果、その他 ）<br>☐ アンケート内容 ☐ 聞き取り内容 ☐ その他（　　） |
| 提供方法（ある場合） | ☐ 郵送 ☑ 電子媒体 ☐その他（　　） |
| 利用する者の範囲 | ☐ 院内のみ　　☐ 院外の参加者あり<br>☑ 提供先（ 東北大学大学院医学系研究科　） |
| 試料・情報の管理について責任を有する者 | 所属； 東北大学大学院医学系研究科保健学専攻緩和ケア看護学分野<br>職名； 教授<br>氏名； 宮下 光令 |
| 利用又は他の研究機関への提供を拒否できる機会 | ☑ 保障<br>☐ 保障不可能<br>☐ 未定 |
| 研究対象者又は代理人の求めの受付方法 | ☐ 郵送 ☐ メール ☑ ホームページの指定フォーム入力<br>☑ 病院受付 ☐ 電話 ☐ その他（　　） |
| 研究の資金源 | 厚生労働科学研究費補助金<br>「患者報告型アウトカムを用いた緩和ケアチーム等により提供される専門的な緩和ケアの質の評価と室を向上させるシステムの開発」 |
| 研究に係る利益相反の状況 | 無 |
| 個人の収益などの有無 | 無 |